

まち懇（鶴里地区）グループ意見のまとめ

日時：平成 27 年 3 月 17 日（火）午後 7 時 30 分～午後 9 時

会場：鶴里公民館 2 階ホール

人数：21 名（3 グループ）

議題：『土岐市や地域のまちづくりの問題点や課題について』

『市や地域の良いところ』（強み）	『市や地域の悪いところ』（弱み）
・ 自然・環境（せせこましさがなく、空気が良い、穏やか、水がきれい、緑が多い） ・ 交通（名古屋まで近い、幹線交通網の充実、高速道路のインターチェンジが近い、どこへ行くにもアクセスが良い） ・ 観光地（温泉、アウトレット、名所が多い） ・ ごみ（市指定のごみ袋の価格が安い、資源ごみ等の分別があまり細かくない） ・ 産業（企業立地が進んでいる、商業施設がある、映画館ができる、良い温泉が多数） ・ 文化（田舎である、昔からの風習を守り続けている） ・ 教育（濃南小建設、子どもたちが素直、学校教育が充実している） ・ 人（穏やか、仲間作りが上手、言いたいことが言える、協力できる） ・ 自治体活動が活発 ・ 災害が少ない	・ 医療福祉（総合病院が「総合」でない、診療科目が少ない、産婦人科がない、医者が少ない、医療施設が少ない、高齢者が住みにくい、消防施設がなく、救急対応が悪い、夕方の輸送がない） ・ 交通（バスの便が悪い、バス・電車が少ない） ・ 娯楽（買い物が不便、店・娯楽施設・コンビニがない） ・ 雇用（大企業がない、地場産業の衰退） ・ 農林業（休耕田・放置田畑が多い、山が荒れている） ・ 地域（自立できていない、昔からの風習に縛られている、若い世代の流出、子どもがいない、老人が多い、限界集落、何事にも「多治見」、町内会費が高い、開発が中心部に多い、イベントが町ごとでバラバラ、8 町のつながりが良くない） ・ 行政（市内部の横のつながり、事業整理、税金が高い、水道代が高い） ・ 駅前（活気がない、シャッター街） ・ インフラ（道路整備、363 号バイパス不備、センターラインのある道路で市街地に行けない、光ケーブル等インターネット環境）
『まちづくりに対する提案』（●はシール投票の票数を表す）	
・ 子育てに援助する● ・ 坂下のグラウンドに市営の老人ホームを建てる（地元優先で従業者を募る）●●●● ・ 高齢者のパワーを結集した組織を立ち上げる工夫● ・ 病院の空き診室を個人医師に貸す●● ・ ジビエで村おこし（箱罌にかかったウリ坊を大きくして売る） ・ 有害鳥獣対策を強化してハンターを増やす ・ 林業を活性化したい● ・ 森林活用●●● ・ 環境整備、里山整備 ・ 組合を作って総合的に農業を行う●●●●	

- ・米の生産量を増やして中近東に輸出する●
- ・土岐市で働く人を増やしてさらに住まわせる施策を！
- ・就職場所を増やす●
- ・自立に向けた（国民年金者）産業作り
- ・使いやすい公共交通機関への助成を！
- ・土岐市の中心部が近くなる交通網が欲しい●
- ・星空と温泉を利用したイベント作り
- ・町にお金を呼び込むイベント作り●
- ・三国山キャンプ場の整備●●●
- ・自然や観光地などの宣伝・PR を上手に行う●●●
- ・気候に合った特産品を見つける（探す）
- ・都市との交流●
- ・学校給食費の無料化（中学校まで）●
- ・駅前開発で学校誘致●
- ・定住者、Uターン者に助成を！●●●●●●●
- ・まちづくりの事務所づくり
- ・お互い様の協力づくり
- ・若者のアイデアが出すことができるような会議●●
- ・8町対抗の行事ばかりでないイベントを！
- ・若者が集まれる場所があればよい
- ・結婚する人を増やす●
- ・ゆるキャラを作って全国にPR する●●●●
- ・市職員は市内居住を基本として採用●●
- ・若い人が暮らしやすい土岐市に（働く場所、医療、給食費無料化）●●●
- ・空き家の斡旋をする
- ・道路とインターネット環境の整備
- ・光ケーブル、ケーブルテレビを引いてIT 関係の会社等を作る●●●●
- ・おりべネットワークの呼び込み●●●
- ・住みよい団地を造り、企業者の方を集めたい（企業団地の増設）●●
- ・住宅地を増やす●
- ・空き家対策
- ・濃南分駐所を24 時間体制にする●●●●●

【参加者の感想】

- ・グループワークは皆が考える場ができて良い。
- ・皆さん沢山意見が出てきて、色々改善する所が多かったです。
- ・3 月は役員の改変等忙しい。5 月開催が良いのではないか。
- ・今までにない方法だと思う。雰囲気、進め方が良い。
- ・20～30 代の人の参加があると良い。
- ・言いたいことを言いやすい雰囲気があった。
- ・実際に活用されるのかが・・・（不安）

- ・自分では考えつかなかった事が、他人の意見を聞けて参考になった。
- ・まちづくりについて、気楽に意見が述べられた。色々な視点がまちづくりの切り口になるのだろう。
- ・若い人、女性が少ない。
- ・良いと思うが、実際に実行する手段が我々に明らかにならない。中間報告が欲しい。
- ・自分が想像していたことと全く違った進行だった。市に対する要望を出すと良かった。
- ・参加して良かった。内容も雰囲気も良かった。
- ・楽しく時間を過ごすことが出来ました。皆さんの意見は、「なるほど」と思う事ばかりでした。
- ・色々な意見が出て、私自身勉強になりました。
- ・参加された人数が思いの外少なかったのが残念でしたが、色々な意見が出て聞けて良かった。
- ・土岐市の市街地総合開発と、私どもの地域とでは隔たりがあるので、同じ土俵では考えられない。特に、僻地の事を市には考えてほしい。
- ・誰もが同じ事を考えていることが分かった。(過疎化、休耕田、道路(R363 バイパス、濃南地区と他地区との道路)、インターネット環境(光ケーブル、ケーブルテレビ)、総合病院の診療科等)。総合計画に参画できる取り組みがあるとは知らなかった。もっと前から参加したかった。

以上